

一般社団法人 日本セパタクロール協会

日本代表ヘッドコーチ選任規程

本規程は、一般社団法人日本セパタクロール協会（以下、「本協会」という。）の  
日本代表ヘッドコーチ（男子・女子）の選任に関して定めるものである。

（日本代表ヘッドコーチの役割）

第1条 日本代表ヘッドコーチは、強化指定選手、U（アンダー）強化指定選手、  
および一般社団法人日本セパタクロール協会規程 5 章に定める国際大会において  
招集される代表選手団を総括し、全体を指揮する権限を有し、スタッフともに、  
国際競技力の強化および選手の規範意識を高める責任を負う。

（日本代表ヘッドコーチの選任）

第2条 日本代表ヘッドコーチ（男子・女子）は、日本代表ヘッドコーチ選考特  
別委員会が候補者を選考し、本協会の会長が委嘱する。

(日本代表ヘッドコーチの任期)

第3条 日本代表ヘッドコーチの任期は1期4年とし、最長で2期8年とする。

但し、日本代表ヘッドコーチの任期制度は2022年第19回アジア競技大会後  
(2022年9月26日)より開始する。

(日本代表ヘッドコーチ選考特別委員会)

第4条 日本代表ヘッドコーチ選考特別委員会は、日本代表ヘッドコーチ（男子・女子）の候補者の選考を行うことを任務とする

2. 日本代表ヘッドコーチ選考特別委員会は、本協会の専務理事、事務局長、強化・育成委員会委員長、及び同委員会副委員長で構成され、必要に応じて強化・育成委員会委員長の指名により外部有識者を加えることができる。

3. 会長は、日本代表ヘッドコーチ選考特別委員会の設置について理事会に諮り、委員長を指名し、委員長が同委員会の議長を務める。

4. 日本代表ヘッドコーチ選考特別委員会の決議は、委員の3分の2以上の出席をもって行い、委員の過半数の賛成をもって、日本代表ヘッドコーチ（男子・女子）の候補者を決議する。

5. 日本代表ヘッドコーチ選考特別委員会で選任された日本代表ヘッドコーチ  
(男子・女子)の候補者は、強化・育成委員会委員長によって理事会に報告されるものとする。

(日本代表ヘッドコーチの選考基準)

第5条 日本代表ヘッドコーチ候補者選考特別委員会は、強化・育成委員会の意見を聴取した上で、次に定める基準を満たす者の中から人格、経歴、指導力等を総合的に判断して選考する。

(1) 国際大会(アジア大会、世界選手権大会)または国内大会(全日本選手権大会(男女))で相当な実績を有する者

(2) 強化指定選手を育成指導した実績を有する者

(改廃)

第6条 本規程の改廃は、理事会の承認を得て行う。

附則

1. 本規程は、2021(令和3)年4月1日より施行する。